

北海道 道東&オホーツク紀行 (2025年 9/17~9/23)

熊坂 真紀

私もこの9月で古希。これを記念に妻とフェリーで行く北海道旅行を計画。

川崎自宅出発前にガソリン満タンにして出発。北海道内で2回ガソリン補給を行い、走行した総距離は1,480km。北海道内だけで1,150kmになりました。

旅の1日目、大洗港からフェリーに乗船する前に、鳥居を照らす元旦の日出映像で有名な大洗磯前神社を参拝し旅の安全を祈願しました。

旅の2日目、苫小牧港に到着。港の対岸の出光興産北海道製油所を眺めたのち、豚丼で有名な帯広へ向け出発。

旅の3日目、北海道内で一番寒い？陸別町、カーリングで有名な北見市常呂町を經由して津別町ランプの宿に。野生のエゾシカやタヌキを見ることができました。

旅の4日目、雲海で有名な津別峠、屈斜路湖、高倉健主演映画の撮影場所として今なお有名な北浜駅、さんご草群生地のある能取湖、サロマ湖を經由して新鮮ホタテや毛ガニが美味しい紋別で昼食。ガソリン補給して、オホーツク海からの日の出が美しい日出岬ホテルに向かいました。

旅の5日目、北海道は9/20からの大雨。期待した9/21の日出岬ホテルからの「朝日」を拝めず残念。この日に黒岳に登る予定でしたが、大雪山系悪天候でロープウェイは運休。しかたなく早々に宿に向かいました。

旅の6日目、今回の旅行の一番の目的は、日本で最も早い紅葉が見れる大雪山国立公園の黒岳散策。前日運休した黒岳ロープウェイが早朝6時から運転再開したため、朝食抜きでホテルを出発。リフトを乗り継ぎ、黒岳7合目の見晴台から雄大な自然を満喫できました。昼前に層雲峡温泉から道央自動車道(旭川→札幌→千歳を經由)で苫小牧港へ。

旅の7日目、大洗から鹿島に向かう国道51号は鹿島アントラーズ試合で渋滞、東関東自動車道も事故渋滞に遭遇しましたが、大洗磯前神社のご加護もあったのか、どうにか1,480km無事に運転終えました。

北海道内 走行ルート

9/18(木) 苫小牧港→道東自動車道→帯広ビジネスホテル	走行190km
9/19(金) 帯広→陸別町→北見市→津別町 ランプの宿	走行240km
9/20(土) 津別ランプの宿→屈斜路湖、サロマ湖→雄武町日出岬	走行310km
9/21(日) 雄武町日出岬ホテル→層雲峡温泉 朝暁リゾートホテル	走行150km
9/22(月) 層雲峡温泉→道央自動車道(旭川→札幌)→苫小牧港	走行260km



大洗磯前神社で旅の安全を祈願



北海道 道東の旅に出発@大洗港 9月17日



フェリー前で自家用車 積み込み待機

道東の旅(9/17~9/23)



北見市常呂町 黄色に染まった なばな畑



陸別町 りくべつ鉄道広場

津別町 ランプの宿 森つべつ 9月19日



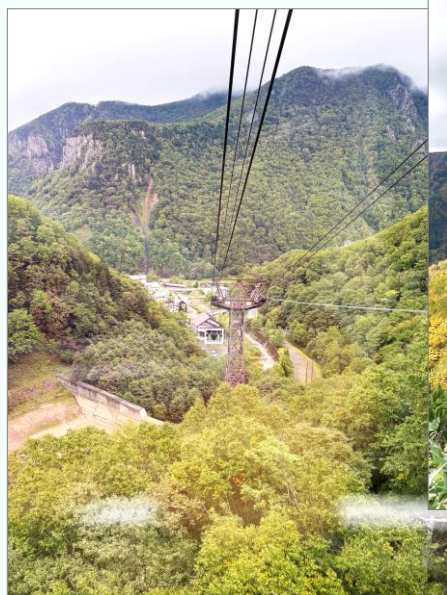
野生のエゾシカ

網走国定公園 能取湖 9月20日



ようやく色づき始めた さんご草(アッケシソウ)

大雪山系黒岳 9月22日



山は色づき始めています。黒岳は残念ながら頂上にガスがかかって、登頂は断念しました